

数理生物学研究室 MEセミナー

DATE: 2013年8月1日

コンピューターはインフルエンザウイルスの変異を予測できるか？

演者：伊藤公人 博士

北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター
バイオインフォマティクス部門

毎年世界中で季節性インフルエンザが流行し、高熱、急性肺炎等の重篤な疾病を引き起こしている。インフルエンザの予防にはワクチン接種が有効であるが、人の免疫圧による選択淘汰を受け、ウイルスの抗原性が変化し続けるため、流行しているウイルスの抗原性に合わせてワクチン株を更新しなければならない。本講演では、最新の知見を含め、バイオインフォマティクスをワクチン株選定や抗原変異予測に活用する研究事例を概説する。

- 会場 生物学科 第1会議室 (理学部本館2階)

※集中講義とは会場が異なります！

- 日時 16:30-18:00

詳細は 入谷亮介 Lambtani @ gmail.com まで